

大分県中部圏地域公共交通利便増進実施計画の概要

基礎情報

- 《作成主体》 大分県、大分市、別府市、由布市
- 《区域》 大分市、別府市、由布市の全域
- 《計画期間》 令和5年4月1日～令和8年9月30日

問題点と基本方針

《現状・問題点》

- 広域的に通学する高校生の通学手段は自家用車による送迎への依存度が高く、高齢者の買い物や通院目的での移動は大分市や別府市に集中するものの、同様に自家用車への依存度が非常に高い。
- 公共交通に対するニーズを見ても、移動ニーズに対して適切なサービスが提供されていない状況が何え、潜在的なニーズの取りこぼしが発生。
- 定時定路線的な移動サービスが求められる通学需要に対し、既存バス路線にスクールバス路線が重複する区間が見られるが、少子化に伴い、双方の輸送人員が減少。
- 高齢者の公共交通利用の転換においては「自動車免許返納時の公共交通への誘導策」が不足している。

《基本方針》

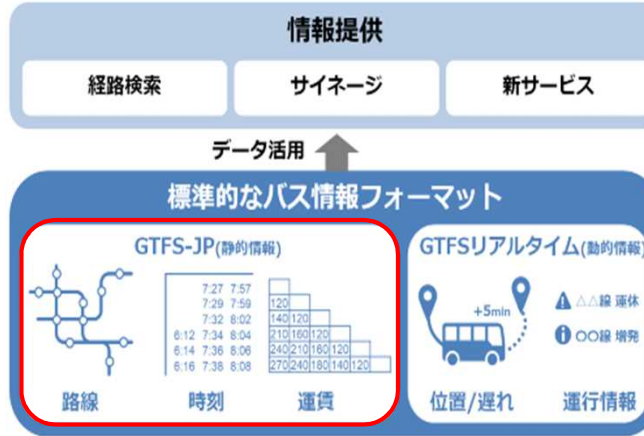
- 広域移動を担う公共交通ネットワークの利便性向上
- 変化する移動ニーズに対応した輸送資源の最適化
- 利用者・事業者・自治体協働による持続性の向上

中部圏における公共交通ネットワークの形成方針



利便増進を図る内容

公共交通オープンデータの作成



《概要》

- 乗合バス運行情報を標準的なバス情報フォーマット（GTFS-JP）の形式で整備し、オープンデータとして公開。
- 県内路線バスの運行情報について地図アプリや経路検索サイト等の多様なサービスへの反映を図り、利用者の増加に繋げる。

《実施事業者（中部圏）》

大分交通、大分バス、亀の井バス

路線の再編

国大線 (国大線・国杵線・杵大線)	<ul style="list-style-type: none"> 国大線関連路線（国杵線・杵大線）と合わせた運行内容の整理。 需要に応じてサービス水準を調整するとともに、今後の需要の推移を見ながら、必要に応じて分割や廃止も視野に検討。
別大線	<ul style="list-style-type: none"> 国大線と路線を共用しているため、国大線と合わせた運行内容の整理について検討する。
鉄輪線 (鉄輪線・鶴見丘線)	<ul style="list-style-type: none"> 国大線と路線を共用しているため、国大線と合わせた運行内容の整理について検討する。
辻間・日出団地線	<ul style="list-style-type: none"> 日出町で調整中のデマンド交通の動向により、路線の運行内容の整理について検討する。
佐賀関線	<ul style="list-style-type: none"> 利用実態を踏まえた運行水準の調整を実施。